

セルフモニタリング報告書（令和6年度分）

令和 7 年 4 月 18 日

施設名： 東部（住吉・沼ノ端）児童センター
 指定管理者名： シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
 所管課名： 健康こども部 青少年課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
1 事業計画の達成度						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画に従い適切に管理運営ができました。利用者に快適で居心地の良い空間をご提供できるように、日々きめ細かな工夫をした結果、幼児の利用も多くなった。	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	住吉は前年以上の利用状況で、中学生の部活調査後に曜日変更で利用も多くなった。幼児もイベント等により新規の利用も多くなり保護者も喜んで頂けました。 沼ノ端は前年から微増ではあるものの利用者数が伸びました。利用者への声掛け接し方を重視し、イベント内容も喜ばれました。	A	B	C	D	E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		-	-	-	-	-
自主事業は計画どおり行われたか。	計画していた自主事業はおおむねいろいろなイベントに絡ませながら実施することができましたが、一部オンラインでのイベントは断念しました。目新しい本社からの企画やグッズを利用し子供たちには好評頂いていると思います	A	B	C	D	E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	住吉は地域の皆様の協力により、イベントなどに協力を賜り利用しやすい施設になるよう心掛けております。廃品回収事業も地域の皆様のご協力により進めております。 沼ノ端 4 号公園を児童全員で清掃活動を行い微力ながら地域貢献を行っています。	A	B	C	D	E
2. 利用者の満足度						
利用者の満足が得られているか。	アンケートの結果もおおむね満足度が高く、小学校高学年・中高生のかたきやドッチボールが大人気で子供達も日々笑顔で利用して頂いています。	A	B	C	D	E

利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	日常的に話しやすい雰囲気の中で、利用者との会話から意見や要望を聞くよう心掛けている。年2回のアンケート実施により、さらに普段聞くことのできない声にも耳を傾けて運営内容等を改善している。	A	B	C	D	E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	利用者からの意見、要望、苦情は即座に対応し、営業所に報告。その後、青少年課の担当者に報告、事故等の重要案件は職員全員が周知できるようにしており、その都度ご理解頂けるよう丁寧に説明しております。	A	B	C	D	E
3 管理運営の効率性						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	これまでの使用頻度から支障のない限り在庫を極力減らしている。何が必要でどのようなもので経費を低減出来るのかを精査しながら管理運営を行いました。	A	B	C	D	E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	住吉では法令点検・外窓清掃・雑草芝刈りなど、予定通りの再委託となっています。 沼ノ端では隣のコミセンさんに掛かった栗の木の枝剪定や歩道にかかった木の枝選定など、一部予算外の経費がかかりましたが、おおむね適切な水準と思います。	A	B	C	D	E
収入増加のための取組はされているか。	住吉では昨年度と比較して貸館による収益は増えているが、まだまだ啓発を行っていきたいと思います。 沼ノ端では貸館収入は安定しており、今後も積極的に受け入れて行きたいと思います。	A	B	C	D	E
4 適正な管理運営						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	ミーティングの中でテキストの読み合わせや動画視聴にて研修を行い業務上の配慮事項についても共通理解を得て行った。	A	B	C	D	E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	職員が設営するとき安全を確かめてから利用者に利用してもらってます。万が一事故が起きた時の対応・対処方法を職員研修で行っております。 沼ノ端は老朽化もあり遊戯室の床の傷んだ部分を出来る範囲で補修し職員が安全確認を徹底しております。	A	B	C	D	E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	配置確認表にてセンター長を中心に適切に対応できるように行っていました。 職員の退職等によりセンター職員だけでは人員不足になることがあったため、会社全体でヘルプ体制を構築し、適切な人員配置を遵守するよう努めました。	適		不適		

施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	楽しく過ごせる施設となるように日頃より笑顔での対応を心掛けています。貸館については、どの団体にも同じ条件で利用していただいています。	適		不適
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	個人情報の管理は施錠のできるキャビネットに保管し、使い終わったらすぐに戻すようにし適切に管理しています。	適		不適
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	現金收受者、センター長、事務所スタッフ等、複数の人員で管理し、最終営業所事務担当が銀行入金処理をしております。	適		不適
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	法定点検は外部業者に委託し、適正に管理を行いました。 日常の館内保守点検に関しては、毎日職員が行い、利用者に安心・安全に利用してもらえよう努めています。	適		不適
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	個人情報は鍵付きロッカーで保管し書類、備品点検も職員全員で行っています。	適		不適
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	全職員がコンプライアンスを重視した管理・運営を行っております。	適		不適
5 地域貢献				
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	地域に根差したセンター運営を目指し、資材調達・再委託は地域の業者を中心に行っております。地域の住民の方に根差したイベントを行うことで地域貢献に努め、イベントを通して、利用者にサービスを十分にできています。そして職員全員が苫小牧市民です。	A	B	C D E

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

総合評価



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

指定管理者の自己評価（全体を通して）

住吉は年度当初より幼児や中学生の来館は増加傾向にあり、職員の関わりの成果が表れていると考えられます。さらに、様々なイベントの充実はアイデアとアナウンスにより利用促進につながっていると考えられます。来館者が楽しく利用しやすいセンター運営が少しずつ実を結んでいると思います。

日常のクラブ児童の居場所は人数増加に伴い狭くなり広い部屋に変更をよぎなくされ、さらに児童センターの自由来館の利用数も増えています。しかし、中高生の利用はまだまだ少なくアピールや活動内容の更新なども検討していこうと思います。

沼ノ端は高学年を中心に利用者が増加し、スタッフの一年間の努力が実を結んだと感じ取れる一年となりました。中学や高校に進学した後も継続して遊びに来てもらっている事にスタッフ一同感謝しております。一人ひとりの子供たちと真摯に向き合いコミュニケーションを深めてきた結果と自負しております。

逆に乳幼児さんの利用が減少したのが残念ではありますが、今後も保護者さんとのコミュニケーション強化を継続し、子供たちにまた遊びに行きたいと思われるセンター運営を心がけていきたいと思います。

両館ともにスタッフの教育研修を強化し、引き続き子供たちが安心安全なセンター利用ができるよう、また遊びに来たいと言われるセンターを目指してまいります。

児童センターの運営については、青少年課の皆様のご指導により安定的な運営ができ、大きな事故もなく1年間を終えられ感謝いたします。今後、スタッフの研修等をしっかりと行い、引き続き利用しやすい環境を整えようと考えています。